

感謝の会ごあいさつ

まずは、日ごろから味の農園をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。
本日はお忙しい中を、私たちの収穫感謝祭、感謝の会においで頂きありがとうございます。
心より御礼申し上げます。

このような形で、収穫感謝の会を開催したのは今までにないことです。

このような会を開催させていただこうと思いましたが、味の農園は平成4年3月に設立してありまして、お客様に対して何も感謝の気持ちもお届けしてこなかったという反省があります。

私事で、恐縮ですが、昭和29年7月農家の長男として生まれた私は何の疑いもなく家業を継ぎまして、農業をしておりました。事のきっかけは「お米は生産者が販売してはいけない」という制度でした。これが私にとって大きな疑問だったからです。この問題を解決したいという思いがありました。

そして「どうしたら自分で作ったお米が販売できるようになるのか」ということでした。

そのようなことがきっかけになりできることからということで、妻と二人で農産物のJAや市場を通さないでお客様に直接お届けすることを始めることになりました。

その当時、禁止されていたお米の販売について法律を無視してDMを出してお咎めを受けたこともあります。その発送先が食糧庁長官の自宅だったことで、山形県で大問題になったりもしました。

そんな困難な時も多くの方にご迷惑もかけましたが、多くの方に助けられたことも事実です。

そのような、多くの方々から支えられて今日23年目があるのだと感謝に堪えません。

そして今日まで、多くの、生産者に関わっていただいたこと、多くの関係者の方々から助けていただいたことです。

そして何よりも多くのお客様からご支援をいただいたこと。

数えきれない私どもの拙い対応、接客に対して温かく諭して頂いたり。反対にお褒めのお言葉に励まされてスタッフが元気を頂いたなど数えきれません。私たちは、皆さまから育て頂いたと思っています

この事実に関して、何かしら感謝の気持ちを表したいと思っておりました。それが、ささやかながら本日このような形で実現できた事を何よりうれしく思っております。

特に本日お越しのお客様お一人お一人に心からの御礼と感謝の気持ちを表したいと思い開催させていただきました。

本日は、私どもスタッフ12名のうち6名が精いっぱい努めさせていただきます。

拙いおもてなしになるかもしれませんが、最後までご歓談下さいます心からお願い申し上げます。ご挨拶いたします。